ふじあざみ

FUJI SABO news

No. 96

平成28年2月12日



ストック効果

～ 砂防事業による安心・安全 ～

- 土地利用の促進・企業立地
- 観光業の活性化
  - ●検索「ストック効果」

Hot topics

- ストック効果向上へ
  ～ 砂防施設に溜まった土砂を活用する ～
- 事務所日誌
- イベント関連
  - ●サイエンスワールド
  - ●なんでも富士山2016

国土交通省中部地方整備局
富士砂防事務所



砂防事業による ストック効果
～ 観光客増加・企業立地が促進 ～

富士山南西麓では、大沢崩れをはじめとして、古くから雪代（スラッシュ雪崩）等の土砂災害が頻発していました。そのため、土地利用が困難でした。しかし大沢扇状地を代表に砂防施設の整備が進んだ結果、土砂災害が減り、農場・工場の土地利用が促進、地域の生産力も向上、また観光客数も増大するというストック効果を生んでいます。

富士山南西麓の過去

富士山南西麓には、大沢崩れを代表例に普段は水が流れていない沢が数多く存在しています。これら渓流では融雪期や豪雨期にたびたび土石流が発生し、田畑や家屋等に甚大な被害を与えてきた歴史があります。

加えて、潤井川の河床上昇や田子の浦港への土砂堆積を引き起こす等、沿川の住民は多くの被害を被ってきました。



◀昭和54年10月19日　野中橋



静岡新聞　昭和47年5月17日（水）

田子の浦港またピンチ
大沢崩れの土砂たい積

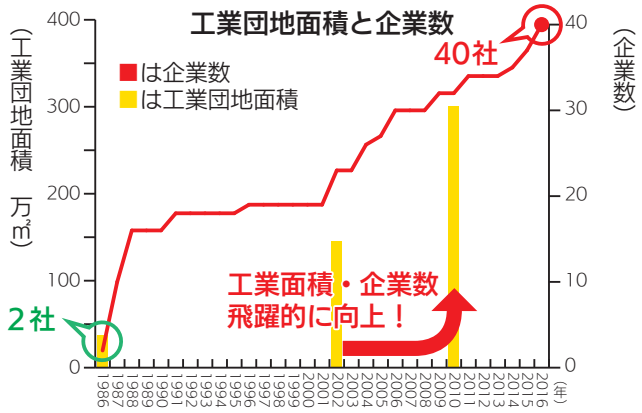
▲田子の浦港に土砂堆積
提供：「静岡新聞 昭和47年5月17日」掲載記事

砂防施設の整備が進み、

かつてのような土石流の被害がなくなった結果、養鶏団地・工業団地等の造成が進み、企業立地が促進されています。

富士山南西麓における工業団地面積は、1986年（富士砂防事務所は1970年設置）当時37万㎡でしたが、およそ20年で301万㎡と８倍近く増加しています。

また、進出企業数は1986年時にはたった２社でしたが、整備の進展と共に立地が進み、2016年（１月現在）には40社にまで増加しています。

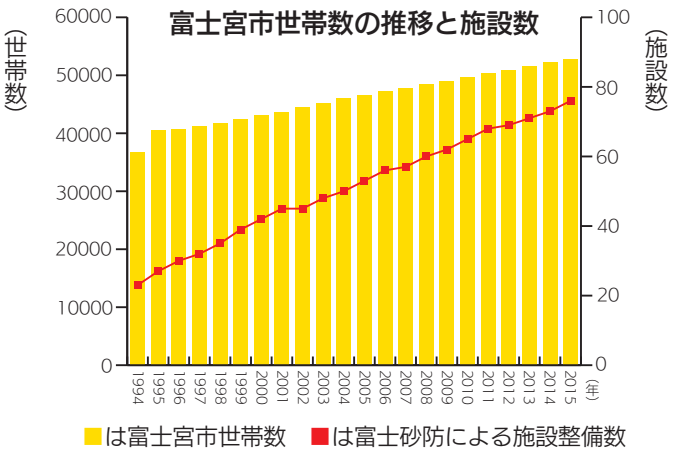


人が集まる富士山

砂防施設の整備が進むとともに、地域の安全度が高まることで、富士宮市では世帯数が漸増しております。地域安全度の向上による土地利用促進の効果は企業立地等への効果もありますが、同時に人口問題の解決策となる地域の活性化にも貢献しているのです。

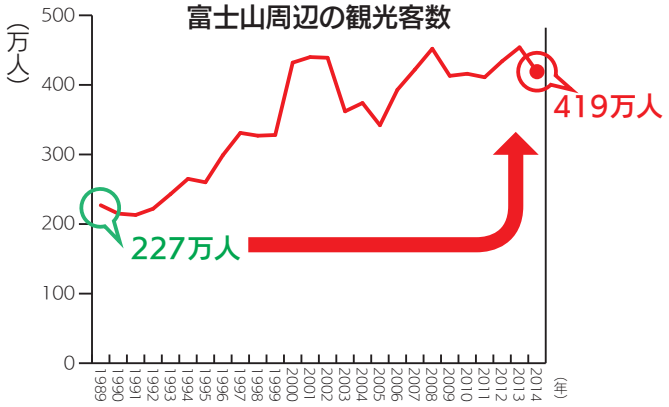
世帯数は1994年から2015年にかけての約20年間で1万6千世帯増加しています。世帯数の増加はすなわち、定住人口の増加を意味しているため、それだけ地域力の向上を示しています。

砂防えん堤等の砂防施設の整備は、土砂災害の防止や生活安全度の向上などとともに、工場の立地・雇用の増加等、暮らしや地域経済に長期にわたって効果をもたらしています。大沢扇状地、富士山南西麓の砂防事業の進捗が富士宮市をはじめとした富士山南西麓の「地域力」を向上させています。



観光業にも好影響

富士山周辺における観光客数は、1989年には227万人でした。その後、増減を繰り返しながら右肩上がりに伸び、2000年には400万人を超え、2008年には450万人を記録しました。土砂災害のリスクが減少したことによって、商業施設の立地も進んでいます。





※朝霧高原は、富士山西麓に広がる高原。富士箱根伊豆国立公園に指定されており、観光施設が多く建造されている。

さらなる地域力アップへ

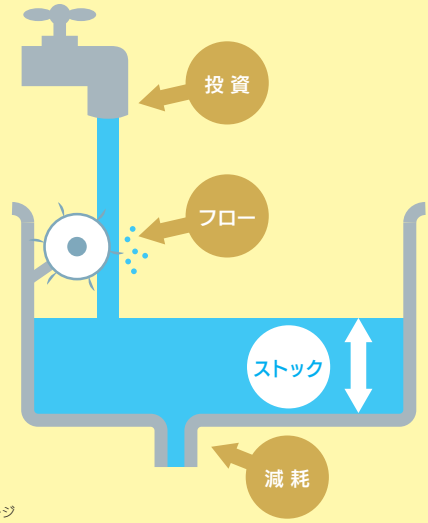
これらの数字は、砂防が社会資本として、地域を土砂災害から守ると共に、着実に地域へのストック（社会資本整備）を積み上げている証拠です。

富士山は、2013年6月26日、世界文化遺産に登録されました。これを受けて従来の観光集客力がさらに高まっています。富士山という世界有数の観光資源による利益をより高めるために、土砂災害等に対する砂防事業を継続し、ストック効果を高めていくことが必要です。

Keyword　ストック効果

ストックとフローの効果

ストック効果はよくお風呂の水に例えられる。注がれる水の投資によって蓄積した水がストック、そのたまった水から生じるさまざまな便益がストック効果だ。投資によって生じる雇用増加などの効果はフロー効果と呼ばれる。



出典：広報誌「国土交通」133号10ページ

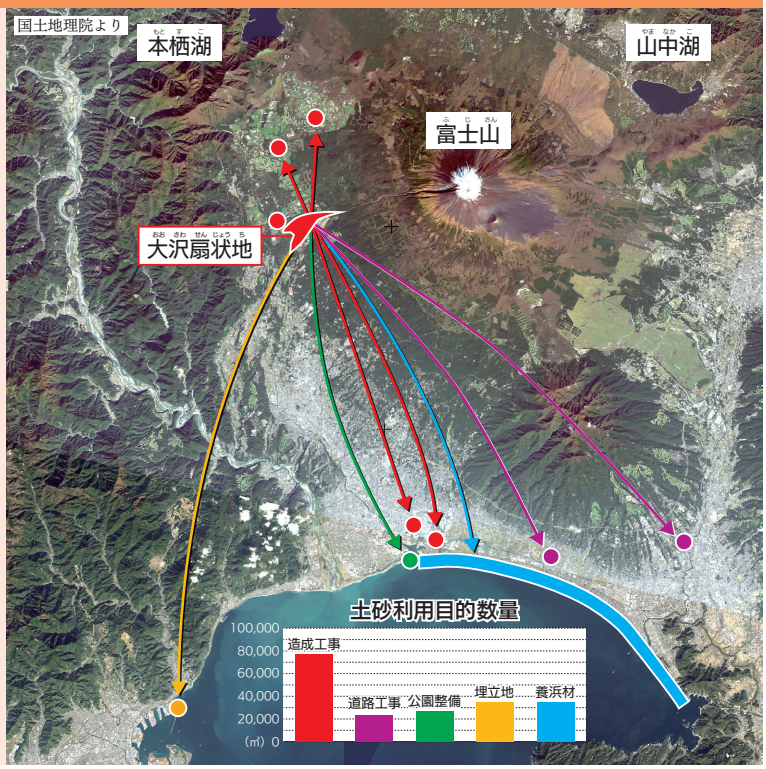
Hot topics　ストック効果向上へ

砂防施設に溜まった土砂を活用する

大沢扇状地等の堆積土砂は、道路・河川・海岸・土地造成等の公共施設の整備に利用しています。土石流による堆積土砂を富士砂防事務所では、掘削した後、各地域へと運搬し、利活用を進めています。



普段、水の流れていない富士山の沢の多くは自然に土砂が下流へ流れることはありません。しかし、大雨によって水と一緒に土砂が流れてくることがあります。こういった土砂が砂防施設にたまったままだと土石流が襲ってきた時、土砂を溜めるスペースを確保できません。だからこそ、定期的に除石工事を行う必要があります。



事業所日誌　～総務課紹介～

総務課では、来客者・電話の窓口対応、工事・業務の発注事務、事務所の管理、職員の福利厚生、経理事務など幅広い業務を8人で行なっています。





また、広報業務の窓口も行なっており、出前講座、事業概要説明、大沢扇状地砂防施設見学、由比地すべり対策施設見学の受付やサポートも行なっています。

イベント報告

12月5日㈯　サイエンスワールド

富士宮市民文化会館にて「サイエンスワールド」が開催されました。富士砂防事務所は砂防ボランティアの協力の下、土石流・地すべり・溶岩流の模型実験の実演や溶岩流3Dシミュレーターの体験を実施しました。当日は、多くの人にご来場いただき、土石流や火山について理解を深めていただくことができました。

多くの感想、活発な質問を頂くことができ、防災意識の啓発に繋がったのではないかと考えております。





イベント案内

2月20日㈯・21日㈰　なんでも富士山2016

●開催時間　10：00～16：00
●場　　所　富士市産業交流展示場 ふじさんメッセ

富士山の美しさと恵み・富士市の優れた地産品を広く知っていただくことを基本テーマに、なんでも富士山が開催されます。富士砂防事務所は土砂災害・火山災害をテーマに、防災意識の啓発のためにブースを出展いたします。

●ご意見・ご感想・ご質問など、お気軽にお寄せください。

国土交通省中部地方整備局　富士砂防事務所

〒418-0004　静岡県富士宮市三園平1100　TEL 0544-27-5221　担当／調査課
URL　http://www.cbr.mlit.go.jp/fujisabo/　E-mail　cbr-fujisabo@mlit.go.jp
■富士宮砂防出張所　〒418-0103 静岡県富士宮市上井出1321-9　TEL 0544－54－0236
■由比出張所　〒421-3211 静岡県静岡市清水区蒲原新田２丁目16-8　TEL 054－389－1202

「ふじあざみ」に掲載している内容・データ等は、現時点までに得ている調査結果を基本にしています。
今後の調査等の進展により、内容の一部または全部に変更が生じる場合もあります。

★現場見学などについては、富士砂防事務所HPの「富士砂防現場見学と出前講座」の欄をご覧ください。